

身体語彙と慣用句

身体語彙とは、体の各部の名称である。慣用句とは、いくつかの単語でできている句が全体として特別の意味をもつようになつたものである。身体語彙は、数多くの慣用句を作り出している。いずれも比喩的な表現といえる。

【頭】頭が固い 自分の考えにこだわって融通がきかない。

頭が切れる 頭のはたらきが速く、有能である。

頭をひねる 難しいことを熱心に考える。

頭を冷やす 冷静になる。

【顔】顔が売れる 世間に広く知られる。有名になる。

顔がさく 信用や権力があつて、相手に便宜を図つてもらうことができる。

顔が広い 交際範囲が広くて、多方面に知人が多い。

顔を立てる その人の面目を失わせないようにする。

【眉】眉に唾をつける だまされないように用心する。

眉一つ動かさない 大事に臨んで、恐れ

たり心配したりする様子を示さない。

眉を曇らす 心配そうな顔つきをする。

【目】目がさく もののよしあしを見分ける能力がある。鑑識力がある。

目が覚める 迷いが去つて、正しい判断力を取り戻す。

目に余る 程度がひどすぎて見過ぎっことができない。

目をかける 注目してひいきにする。

目を盗む 人に見つかならないようする。

【耳】耳が痛い 他人の発言・批評などが自分の弱点をついているので聞くのがつらい。

耳にはさむ ちらつと聞く。偶然聞く。

耳を貸す 相手の話を聞く。

耳をそろえる 金銭などを不足なくとりそろえる。

【口】口が軽い 物言いが軽率である。秘密など

どを不注意に口外する。

口がすべる 言つてはいけないことを、うつかり言つてしまふ。

口を合わせる 示し合わせて同じ内容のことを言う。

口をきく 仲介やあつせんをする。とりもつ。

口を濁す はつきりと言わずにぼかす。

【首】首が回らない 借金などで、やりくりがつかない。

首をかしげる 疑問・不審のある様子をする。

首を突っ込む その事に关心・興味をもつて関係する。

【肩】肩で風を切る 権力を得て、得意げにするまう。

肩の荷が下りる 責任や負担がなくなり氣が楽になる。

肩を落とす 気落ちしてしょんぼりする。

肩をもつ ひいきをする。味方をする。

【胸】胸が躍る 期待や興奮でわくわくする。

胸が騒ぐ 何か悪いことがあつたのではないかと心配する。

胸がすく 胸につかえていた不快な気持ちがとれて、気分がすつきり爽やかになる。

胸に刻む 刻みつけるようにして、覚え込む。

胸に迫る 思いが胸に満ちていっぱいになり、強い感動を覚える。

胸にたたむ 実力の下位の者が実力の上位の者に相手をしてもらう。

【腹】腹にすえかねる 怒りを抑えることのできない範囲を超えていて、とても我慢しきれない。

腹をくる 覚悟を決める。

腹を探る 相手の真意をつかもうとして、それとなく心中をうかがう。

【腰】腰が重い なかなか取りかかろうとしない

肩を落とす 気落ちしてしょんぼりする。肩をもつ ひいきをする。味方をする。

【胸】胸が躍る 期待や興奮でわくわくする。

胸が騒ぐ 何か悪いことがあつたのではないかと心配する。

胸がすく 胸につかえていた不快な気持ちがとれて、気分がすつきり爽やかになる。

胸に刻む 刻みつけるようにして、覚え込む。

胸に迫る 思いが胸に満ちていっぱいになり、強い感動を覚える。

胸を借りる 実力の下位の者が実力の上位の者に相手をしてもらう。

【腕】腕が立つ 技量がきわめて優れている。

腕が鳴る 腕前を發揮したくてむずむずする。

腕を上げる 技術や芸が上達する。

腕を振るう 腕前・能力を十分に發揮する。

【手】手がかかる 手間がかかる。世話がやけ

い。腰が低い 人に対してへりくだつた態度である。

腰を入れる 物事を本気でやる体勢になる。

腰をとする 落ち着いてゆっくり取り組む体勢をとる。

【尻】尻が長い 話し込んでなかなか帰らない。

尻に火がつく 物事が身近に差し迫つている。

尻をぬぐう 他人の失敗などの後始末をする。

尻をまくる 急に態度を変えて、開き直る。

【膝】膝が笑う 膝ががくがくする。「山道など下るとき、疲れて膝の力が抜けることをいう。」

手が離れる ①仕事が一段落する。②子供が成長して、世話がいらなくなる。

手に余る 自分の能力を超えていて、どう処理してよいかわからない。

手を広げる 事業などの規模を大きくする。

手が離れる ①仕事が一段落する。②子供が成長して、世話がいらなくなる。

手に余る 自分の能力を超えていて、どう処理してよいかわからない。

手を広げる 事業などの規模を大きくする。

【足】足が遠のく 訪ねることが間遠になる。

足をすぐわれる 油断していて、その隙をつかれて、ひどい目に遭う。

足を伸ばす ある地点に着いたあと、更にそこから遠くへ行く。

足を運ぶ 出向いていく。

足を引っぱる 人の成功や前進のじやまをする。